

広報



かわにし

昭和57年10/10 No.290

948-011 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎ 02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き

— 10月1日現在 —

男 4,942 (-6)

女 5,019 (-11)

計 9,961 (-17)

世帯数 2,350 (-5)

() 前月比較



さわやかな陽気になりました。行楽、スポーツ、家でのんびり読書など、さまざまな秋の味わい方がありますが、あなたの休日のプランは……。

「競い合う中に友情の輪を広げよう」のスローガンを掲げ、川西中学校の体育祭が先月二十三日に開かれました。

今年は、生徒会が中心になって行ったもので、ユニークなレースが多くありました。写真は二年生レース(三人一組鬼退治レース)です。

午後からはあいにくの降雨で、会場をグラウンドから体育館に移さなければなりませんでした。ハッスルプレーが続けられました。

— 10月の休日救急医 —

17日	至誠堂	医院	(西浦町)
24日	池田	医院	(本町西)
31日	山口	医院	(袋町)

11月上旬の予定

3日	富田	医院	(神明町)
7日	大島	医院	(川原町)

議会 報告

第六回町議会定例会が、先月七日、八日の二日間にわたり開かれました。

七日は、二氏が町政に対する一般質問を行っています。このほかには条例の改正などがありました。

八日には、地域休養施設工事請負契約や一般会計補正予算の審議などが行われ、いずれも原案どおり決められました。また、この日には、助役の選任についても同意され、南雲春雄氏が助役に就任しています。

一般質問

地方行政にアイデア制度を

◆上村広治議員

町づくりは行政だけでやるのではなく、住民と行政がいつしよになつて行くことにより、町に愛着を感じ、行政に依存するだけでなく、進んで町づくりを考え、参加し行動するという気持ちになるのではないかと。

そこで、町民の行政参加という考えから、アイデア制度を取り入れてみたかどうか。

町民の声を公平に取り入れるためにも、行政に対するアイデアを積極的に出してゆける制度を作っていたきたい。

◆根津町長

どこの地方自治体でも、立地条

件によりアイデアを生かした町づくりをしているのが現状である。

町では、モデル事業や新農構を行っているが、地域住民の声を取り上げ計画をまとめたものである。独特なアイデアも行政の中にはたくさんある。町行造林も県外では他に例をみない。

住民が発想し育て上げたものは各地区の祭りがある。国際村、錦鯉なども住民の熱意により成功している。全町的な発想はなかなか難しいが、明るい町づくりのために考えてほしい。町政ポストも気軽にご利用願いたい。

来年度は川西町総合開発計画の第四次五年計画策定の年に当たる。輝かしい過去十五年の実績の

上に立って、新しい感覚で将来の展望を求めたい。これには広く町民の各層からアイデアを出してもらうことこそ、町民による町民のための総合開発計画だと考えられる。

制度的には、新しい問題として検討していきたい。

町道危険箇所の改修は

◆上村広治議員

町道下平新田三領線の一部は、農用地利用増進特別対策事業で今春完成したところである。この線

の開削した場所の大半は、表土が少なく、あとは大小の石と山砂のような土の混じり合った地層であり、この石が舗装された道路や溝にかなり落ちていく。

この道は、三領、小根岸の小学生の通学道路に利用されており、側面の石が落ち、子供にでも当たったらと心配している。

強い雨が降ったり、春の雪消えのころには落下する石で通行人がけがをする恐れがある。なんとか早いうちに防護網を張るなどの処置をしていただきたい。

このほかの町道などにも危険と思われる箇所があると思うが、安全対策をどのように計画している

巢鴨信用金庫に

譲与した土地の使用は

◆戸田専治議員

昨年の六月定例会で、巢鴨信用金庫（東京・豊島区）に対する町有財産（山林）の譲与について承認議決をしたが、この担保は巢鴨信金がこの土地に「保養研修施設」を建設するというところにある。

しかし、その後一年余りたった今日まで巢鴨信金では工事に着手していないようだ。そこで伺う。

①所有権移転登記について。

②この土地の譲与については、川

のかお聞かせ願いたい。

◆根津町長

町道のバトロールは関係課でしよつちゅう行っている。不幸にして災害のあった場合の対策として、保険制度にも加入している。

二指摘の下平新田から三領に通ずる道路の落石の問題については、地元からいろいろな要請や陳情があった。とりあえず危険と思われる石を除去したり、種子の吹き付けなどを考えている。地元の方々と協議をして防止策を検討しているところである。会計検査が終わればある程度の改修を計画したい。

土地を譲与した。

巢鴨信金では、休養施設設計画のため、たびたび関係職員を派遣している。来年度中には着手する方針とのことであり、また、それを期待している。田村理事長やあっせん役の当町出身の小林相談役も、町との連携を深めるため、いろいろ気を使ってくれている。

町としても、事業を促進してもらうため、折衝を進めている。

③納税管理人は、小林相談役との連絡がとれたり、たびたび来町してくれる関係があったりで、今のところ定めていない。いろいろ検討中である。

診療科 条例を廃止

十月一日から

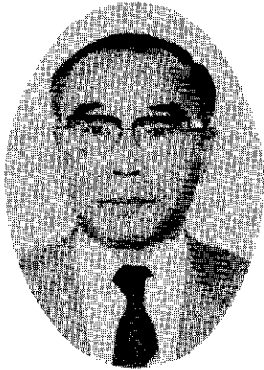
大久保先生が同所に開業

条例の制定、一部改正は次のとおりです。

▽水道事業の設置等に関する条例の一部改正

この二つの条例改正は、給水区域に中子、松葉沢、久保ノ山を加えるためのものです。

▽町立歯科診療所の設置及び管理に関する条例等の廃止



就任のごあいさつ

助役 南 雲 春 雄

光栄でございます。

当面する町政は、各種公共施設の整備を軸に、若者が喜んで住んでくれる町づくりを目ざして、順調な展開を続けておりますことは、誠にこの同慶に堪えません。

この度、図らずも川西町助役を命ぜられましたことは、身に余る

しかし、全国的な傾向として、地方行政もますます多様化、専門化が求められておりますし、財政面では、景気回復の遅れなどから極端な歳入不足に悩まされ、膨張

療をしてくださることに変わりはありません。

▽特別土地保有税審議会条例の一部改正

委員の人数を三人から四人にしています。

教育委員会委員に

上村栄一氏を再任

教育委員会委員上村栄一氏（平新田）の任期が九月十五日に満了となりますが、議会の同意を得て、引き続き四年間の任に就かれます。

の一途をたどる人件費対策等々、非常に難しい時期を迎えております。

私は、平凡な一介の事務職としての、乏しい経験しかありませんので、果して、根津町長の女房役として、皆様のご期待にお応えできるかと考えるとき、身の引き締まる感でいっぱいでございます。及ばずながら、町勢伸展のため、事を処するに公正、誠実を旨として、渾身の努力をする覚悟を新たにしております。

皆様方のご指導、ご懇情を賜わりますよう、お願い申し上げます。任のごあいさつといたします。

固定資産評価審査

委員会委員には

数藤信善氏が再任される

固定資産評価審査委員会委員の数藤信善氏（沖立）の任期は九月二十日まででしたが、再任されています。任期は三年です。

請 願

社会福祉協議会の法制化を

市町村社会福祉協議会の法制化についての意見書提出に関する請願書が、川西町社会福祉協議会会長立沢徳松さんから出され、採択されました。

現行の「社会福祉事業法」には、市町村社会福祉協議会に関する規定がなく、法的位置づけがないことが地域福祉活動の障害となつてゐることです。

「社会福祉事業法」を改正し、市町村社会福祉協議会の法制化をするよう、政府関係機関に意見書を提出してほしいとの請願でした。

補正予算

▽五十七年度一般会計補正予算（第四号）



議会の様子

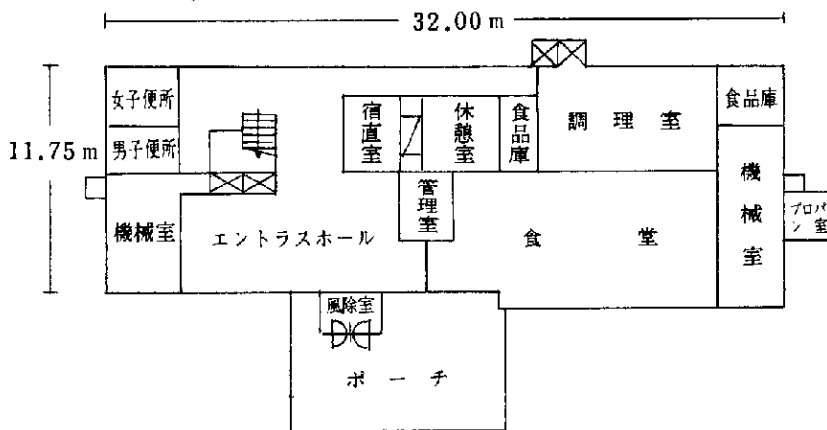
二千七百七十二万三千円を追加し、歳入歳出それぞれ二十九億一千五百七十七万二千円となりました。歳入の主なものは、普通地方交付税の千九百七十八万八千円、災害復旧費県補助金の四百七十七万七千円、それに、林業雑入（東京電力鉄塔工事関連分）が七百万五千円、とそれぞれ増えています。

▽五十七年度国民健康保険診療所特別会計補正予算（第一号）
百二十八万二千円を追加し、総額を七千九百七十四万四千円としました。

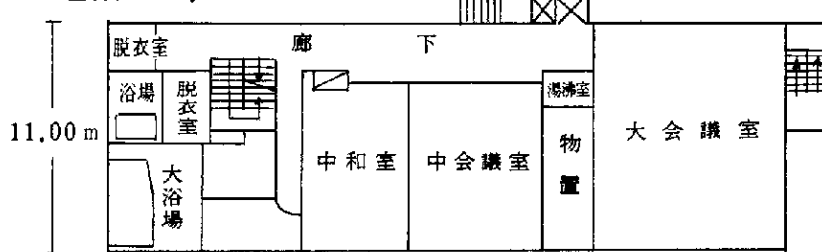
▽五十七年度水道事業会計補正予算（第二号）
収益的支出が六十九万五千円、資本的支出が百十二万円追加されたことなどです。

計画平面図

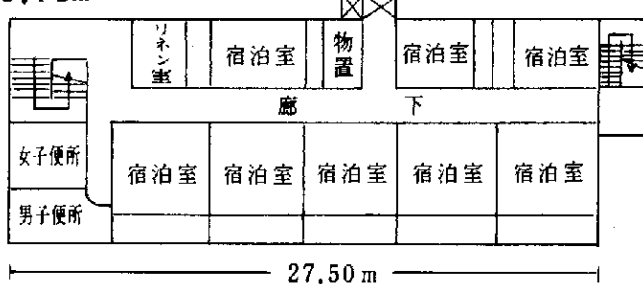
1階372.53㎡



2階355.65㎡



3階306.15㎡



「休養施設」工事始まる

議会報告

休養施設本体工事は
高橋工務店が請け負う

地域休養施設建設本体工事は、高橋工務店が請け負います。工事期間は、九月十四日から来年の六月四日までです。請負金額は一億一千百三十四万円となっています。また、設備工事については、六千二百四十万円、北栄建設と日之出屋金物店水道部の建設共同企業体が請け負いました。工事期間は、本体工事と同じになっています。休養施設の建設場所は、国道二五二号線松葉沢ダムの西側です。

選挙管理委員が決まる

川西町選挙管理委員と補充員の任期が9月17日に満了するため、8日の議会において選挙が行われ、次の方々が選ばれました。任期は4年です。(敬称略)

当選人

選挙管理委員	田口一男(木落)
〃	高橋友義(伊友)
〃	中条秀雄(岩瀬)
〃	上村信栄(上野)

補充員	太田長栄(中央町)
〃	須藤茂一(仁田)
〃	青木二三(田戸)
〃	南雲隆三(三領)

五十六年度水道事業は

三百七十六万円の黒字

▽五十六年度水道事業会計決算認定

定

〈収益的収支〉

営業収益五千四百九十九万三千九百三十一円、営業費用五千二百六十七万八千四百円、営業利益が二百九十八万七千八百五十三円でま

した。また、営業外収益は千八百二十五万四千五百五十四円、営業外費用が千七百四十七万八千三百十三円、差し引き七十七万五千八百四十一円の黒字で、合計三百七十六万三千六百九十四円の黒字決算となりました。十月の料金改正も反映されています。

〈資本的収支〉

二億四千万円の企業債を借りて、千手浄水場拡張のために二億三千百十五万六千円、中子地区の給水には二千六百十三万五千円の事業費を投じました。不足分は自己資金を充てています。

給水戸数は千四百一十三戸、給水人口五千七百一十一人、普及率は九八・七パーセントです。千手浄水場が拡張され、現在のところ水不足の心配はなくなったようですが、需用度はますます増えていきます。節水の心がけがたいせつです。



議場で答申

臨時行財政調査会が

第一次答申の 補完答申

川西町臨時行財政調査会では、昨年十二月に第一次答申、今年二月に第二次答申を行いました。

今回は、第一次答申の補完答申ということで、①水道事業の改善②学校給食調理施設の統合、の二つをまとめ、先月二十八日に町長へ答申書を渡しています。

水道事業の改善

①現状と問題点

町内の生活用水は、上水道一施設、簡易水道七施設によって、ほぼ全域に供給されている。

水道水源は、深井戸により地下水を求めている。各施設が独立していて相互調整ができない。経営努力によっても赤字（三千八百五十万円余）となっており、一般会計から多額の繰り入れを求めているが、町財政に及ぼす影響が大きい。

②改善策

将来は、全町を上水道として一本化し、経営の合理化を図り、企業的に運営する。具体的には、フラスシュ施設からの取水、企業的水のバランスを図るため、基本料金によって資本費が確保されるような料金改訂など。

③将来の展望

清津川ダムを水源とした魚沼地域広域水道計画に添って、将来にわたっての水源確保に努める。

学校給食調理施設の統合

学校（幼稚園、寄宿舎を含む）給食調理施設の整備は、近い将来全町一施設に統合することを基本方針として推進するものとする。

年金額の引き上げ

老齢年金や障害年金、母子年金などの物価スライドによる年金額の引き上げ、それに福祉年金の改善などを盛り込んだ国民年金法等改正案が8月5日に衆議院本会議で可決、成立しました。

これにより、国民年金の拠出年金は8月分から、また福祉年金は9月分からそれぞれ引き上げられました。

年金額の引き上げ率は、昭和56年度の全国消費者物価指数（4.0%）が基準となっています。

拠出年金

（月額）

給付の種類	現行	改正
老齢年金	5年 年金	24,367円
	10年 年金	28,625
	25年 年金	45,275
障害年金	1級	56,325
	2級	45,058
母子・準母子年金		60,058
遺児年金		45,058

福祉年金

（月額）

給付の種類	現行	改正
老齢福祉年金	24,000円	25,100円
障害福祉年金	1級	36,000
	2級	24,000
母子・準母子福祉年金	31,200	32,700

年金は世代と

世代の助け合い

十月一日から「国民年金制度推進月間」が、全国いっせいに始まりました。制度に対する理解をお願いいたします。

老後の暮らしの大きな支えとして頼られている公的年金制度は、働く若い人たちがみんなでお年寄りを支える、いわば世代と世代の助け合いの制度です。

公的年金制度には、サラリーマン・農業・自営業など、現役の勤労世代のすべての方々が加入しており、その総数は六千万人にも上っています。

また、現在千七百万人の方が公的年金を受給しており、今日では、お年寄りや身体に障害のある方、一家の働き手を失った方々の生活を支える大きな柱として、なくてはならない制度となっています。

今後、わが国は急速に人口の高齢化が進み、二十一世紀には欧米に例をみない高齢化社会を迎えることとなりますが、これから公的年金は、ますます重要な役割を担っていくことになります。

福祉年金証書をお渡しします

次により福祉年金証書をお渡しします。

併給されている方には、後日本人あてに通知をします。

期日	時間	会場	対象地区
10月28日	午前8:30～午後5:00	役場年金係	千手地区
"	午前9:00～11:30	上野連絡所	上野地区
"	午後1:00～4:00	橋出張所	橋・白倉地区
10月29日	午前9:00～11:30	克雪センター	仙田（白倉を除く）地区

食糧管理制度の改正

「縁故米、贈答米」が

認められました

食糧法ができたのは昭和十七年。食糧事情のひっ迫した戦時中に、食糧の分配を公平にするために作られた法律です。ところが、時代は大きく変わり、実情に合わなくなってきました。全般的な制度の見直しを行った「改正食糧管理制度」は、昭和五十七年一月から実施されています。改正された主な点を紹介します。

◆生産者段階

- ・米は全量を農協などの一次集荷業者へ出荷してください。資格のない人に売り渡すことは禁じられています。
- ・米の譲り渡しの制度が緩和され、

◆流通段階

- ・集荷業者制度 一次集荷業者（生産者から直接集荷）、二次集荷業者（一次集荷業者から集荷）、特定米穀集荷業者（くず米、碎米等のみの集荷）の三つに区分されました。
- ・販売業者制度 卸売業と小売業

◆消費者段階

- ・配給制度が廃止され、政府が計画的に供給する仕組みに改められました。これにより「米穀通帳」が廃止され、旅行制度も廃止になりました。
- ・輸送制限が解除され、これからは「米」として送ることができます。
- ・米の譲り渡しの制限が緩和され、親類、知人などに米を贈る、いわゆる「贈答米」が認められました。また、精米で十キログラム以下を有償で譲り渡すことが認められています。（売り渡しもできます。不特定多数の人に売るとは無許可販売として禁じられています）
- ・米販提供業者登録制度が廃止されました。

人権擁護委員に

須藤茂一さん再任

須藤茂一さん（仁田）は、九月十五日付けで、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けられました。人権擁護委員は、国民に保障されている基本的な人権を擁護し、自

由人権思想の普及高揚を図るために置かれているものですが、次の問題でお困りの方はご相談ください。

私的制裁、教育を受ける権利の侵犯、強制圧迫、差別待遇、生活権の侵犯など。
伊友の高橋友義さんも人権擁護委員です。

出稼ぎ先を

「こ」報ください

出稼ぎのシーズンになりました。出稼ぎされる方は、農業委員会に「こ」報ください。町では、今年も広報紙などを就労先にお届けします。

町史コーナー

編さんの動き

◆資料提供者（敬称略）

羽鳥欣一（木落）、半田リト（室島）、富井源蔵（上野）、高橋 実（上野）、上原不二（十日町保健所）

◆主な提供資料（内西暦）

- ・新潟県政党史（一九六二）
- ・戦後の労務賃金調査（一九四七）
- ・結核死亡数と死亡率の年次推移（一九〇〇年以後）
- ・盆の精霊迎えと仏壇の装飾・慈濟庵の記録（一八五四）

川西の

ことわざ

その昔、名もなく貧しく生きた庶民は、暮らしの中でどんなことを考えていただろうか。それを知る手がかりとし

て、川西町に残されている「ことわざ」のたぐいから、世相風刺や、生きる基本を教えたと思われる名言を取り上げてみた。

「タニイチ（谷一）」。古来仙田村は浪海川をはさんで散在する十五集落で成り立ち、その地形から仙田谷と呼ばれた。この谷に住む人たちの中で、親孝行、大百姓、金持ち、稼ぎ手、日料取り、軍人、教師、美男、美女、スポーツなど、どれかに優れて村で一番の者に「谷一」の尊称が与えられた。親は子に「お前も、今にりっぱなタニイチになれ」と教え諭した。

「夜水引きの子持たず」。松葉沢のため池や川西ダムができる前は、他人に我田引水をされないようにと、毎夏、屈強の若手が夜水引きに出た。眠い目をこすり、蚊に食われながら夜明けまで水番をし、家で満足に寝ることは稀であった。日照りの年には出生率が低下したとか。

「三領の小豆洗い」。小海川が信濃川にそそぐあたりに、夜な夜な小豆洗いの鬼女が出没した。「小豆洗おうか、人取って食おうか」、とつぶやき、怖い顔してザルの中の小豆を洗った。隠居様の後ろには「薬缶転がし」が出て、深夜、坂道をカラコンとうす気味悪く薬缶を転が

新潟県内で働くすべての労働者に適用する新潟県最低賃金が、次のとおり改正されました。

1月 3,053 円（時間給の労働者は1時間382 円）

効力発生日 昭和57年10月10日

※不明の点があれば、十日町労働基準監督署へ問い合わせください。

渡辺孝雄さん（上野）が、青年海外協力隊員として、十月六日にタンザニアへ旅立ちました。

渡辺さんは、自動車整備士として、タンザニアで二年間、技術指導に当たられます。

青年海外協力隊は、アジア・アフリカ・中南米などの開発途上国をベースとした国際協力活動の場で、自分の能力を生かしてみたいという人たちが集まる、いわば人材グループなのです。

—青年海外協力隊員として—



自宅の前で

自分を

試してみたい

渡辺孝雄さん 23歳

会社の先輩に協力隊のOBがいて、彼の話聞き、初めて青年海外協力隊のことを知った。

それまでは、漠然とアフリカへ行きたいと考えていたのだが、話を聞き、渡りに船とばかりに応募した。自分を試してみる機会にしたい。

訓練中いろいろな人の講義を聞いて、開発途上国への技術協力のためにがんばってみようとした。

ぼくの行くタンザニアという国は、東アフリカの中部にあり、北部には標高五、八九五メートルの

キリマンジャロがそびえる。面積は日本の約二・五倍で、スワヒリ語と英語が話されている。一次産業が主だが、土地はやせており、進行する土壤浸食が問題で、経済状態はあまりよくない。

タンザニアでの仕事は、酪農公社でミルク運搬車の整備指導、それに整備である。開発途上国は道路事業が悪い上、車両の点検などはせず、壊れたら直すという考え方で使っているため、ひどい車が多いとのことである。部品の入手にも長い期間がかかったり、手に入らないものもある。自分で既存の部品を加工して、違う部品を作ることもしなければならぬようだ。日本での部品の交換に慣らされた自分の技術がどこまで通用するかという不安もあるが、日本では覚えることのできない修理方法を覚えられるという期待も大きい。

今日の日本では、適当に働いていれば適当な生活ができる。このことは、人々から感動や挑戦する心を遠ざけているような気がする。若さをかける対象が日本には、あまりにも少ないと思う。

自分を試したいと考えている人は、開発途上国のためには最初から考えず、自分のために協力隊に応募してみるのもよいと思う。

二年間の任期を病気やけがなどをせず全うし、無事に帰ってきたいものである。

した。子供たちは、鬼女に食われ、薬缶転がしに捕まることを恐れて良い子になった。

「コイガサ(越ヶ沢)小村でコッペツだ、白倉コッペツ」などという。コッペツとは「こましゃくれている」の意味。小差異の原則で小村はそれだけ発言が多く、したがって論議も十分に尽くされたといえよう。橘村では、「下原を制する者はやがて橘を制す」といわれた。

「小根岸こっ氣遣い」。昔から丹那衆だんなしやうの多い村で、なんとなくつきあいにくかったらしい。この村もコッベツといわれた。

「藤沢の芝居ビッポ（貧乏）
霧谷の酒呑みビッポ」。藤沢は
芝居好きの村で、出植えをしな
がら親が子に、年長者は後輩に
芝居の台詞を教えた。そのとき
蛙が鳴き騒ぐと邪魔になり、一
匹残らず退治するほど熱が入っ
た。霧谷の衆は酒が強かったか。

「チヨツケの仁田行き」。ト
ントキ（粗忽者）の人間が失敗
することを指す。仙田村に、チ
ヨツケ（長介）と呼ばれるトシ
トキの若者がいた。ある時、丹
那に「仁田へ行って来い」とい
われ、用も聞かずに出かけ、仁
田へ着いてからハテ困った。

「川辺のガス取り声」。信濃川に大洪水があり、泥んこの水

が引くと、木の根や切り株などのガスが河原のあちこちにたくさんひっかかっていた。村の衆は、ガスを見つけると大声を張り上げてわれ先にと拾い集め、一家総出で家に運んだ。ボイ山を持たない川辺の人たちにとって、大水あとのガス取りはたいせつな燃料を蓄えることであった。

「岩瀬男に室島女。岩瀬は色男の、室島は色女の産地だといわれた。むべなるかな、このカップルで結ばれたとなれば、だれもが認める揃いの美夫婦となった。しかし、「岩瀬メッコ」といわれてきたことが気になる。岩瀬には目の良くない人が多く、それゆえに「岩瀬の眼医者」が繁昌したといえようか。

「アンゲン寺の十七夜待ち」。山王原下の信濃川べりに、アンゲンと名のつく貧乏寺が存在した。ふだんは人も通わなかったが、十七夜だけは参詣人が訪れてにぎわい、この日のお賽銭で一年の生計を維持することができた。この話、せわしい現代人になにかを語りかけているような。

お願い

ことわざをご存じの方は、編さん室にお知らせください。薄謝を用意し、お待ちしております。

こうほう ひば

台風18号（9月12日）による増水で、十日町市などでは、信濃川の堤防が決壊し、たいへんなようでした。

川西町では、被害も比較的少なくすみ、久しぶりに「豊作の秋」となりました。

さわやかな10月には、各地からスポーツの便りが届けられます。

ご自身の健康のためにもスポーツに親しみましょう。

相崎幸子さん

全日本卓球選手権大会へ

相崎幸子さん（千手小四年・田中町）が、十二月十二日、東京・渋谷区の東京体育館で行われる五十七年度全日本卓球選手権大会ホープス女子の部（小学五年生以下）に新潟県代表として出場することになりました。

相崎さんは、八月七日に十日町市民体育館で行われた新潟県ガデ

ットホープス卓球大会十日町市中魚沼郡予選で優勝して、九月五日の新潟市体育館での県大会へ出場し、代表に選ばれました。

「練習をして、一回戦はぜひ勝ちたい」。これが抱負でした。

「川西町では、卓球のレベルは高いものの、小学生以下の層が薄く、この層を増やし、指導することが課題です」と渡辺卓球協会会長のお話でした。

浜海社の

十五夜祭り

浜海社は、中仙田の川東地区にあります。

アンデパンダン展に

あなたも出品しませんか

川西町美術協会では、第8回アンデパンダン展を次の要領で開きます。

お気軽に参加ください。

- ▶期日 11月6日（土）
午前9時～午後8時
7日（日）
午前9時～午後4時
- ▶会場 総合センター
- ▶作品 点数に制限はありません。これまでに発表された作品でも結構です。絵画・書道・写真の三部門があります。

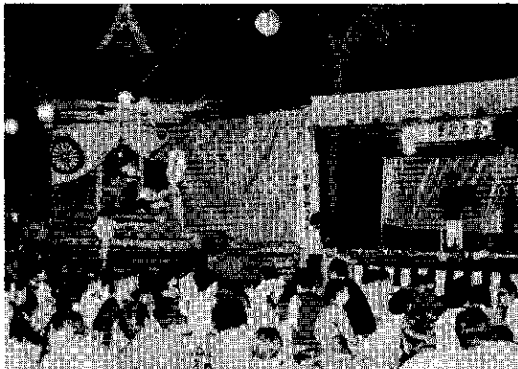
- ▶出品料 1点につき一般は500円、会員は300円、中・高校生300円

- ▶搬入 11月4日（木）午前9時から午後7時までに総合センターへ

- ▶搬出 11月7日（日）午後4時～午後5時、8日（月）午前9時～午後5時

- ▶事務局 川西高校（☎8-3660）アンデパンダン展係

九月十五日、境内は「十五夜祭り」でにぎわっていました。復活して今年で二年目ですが、すっかり地区の祭りとして定着した感があります。「親子もちつき大会」「ほのぼのの芸能大会」、趣向をこらした祭りは、夜十時ごろまで続きました。「写真は芸能大会の様子、手製の月も出ています」



川西小唄「そろっているでしょう」

小学校の

親善陸上大会

先月二十四日、川西中学校のグラウンドでは、町内の五、六年生による小学校の親善陸上大会が開かれました。

大会記録もいくつか出ました。

フレッシュバレーボール

婦人大会

第二回フレッシュバレーボール婦人大会を次により行います。秋の一日を手軽なフレッシュバレーボールで楽しくお過ごしください。

日時 十月二十四日（日）

午前九時から午後三時まで

◆総合体育館と川西中学校

◆参加資格 川西町民既婚婦人に

限る

◆競技方法 ブロック別トーナメント方式

◆申込先 申込用紙により教育委員

員会社会教育課へ

◆申込締切 十月十五日（金）

◆詳細は、社会教育課（☎八二一

一六七 有線五五八六）へお問い合わせください。

川西町体育協会

文部大臣表彰を受賞

川西町体育協会(宮啓一会長)が優良社会体育団体として、十月一日に東京九段の東条会館で、文部大臣表彰を受賞しました。体育協会は、「町民皆スポーツ」の基礎を確立し、スポーツを通じて町民の健康、体力増進のため活動していますが、五十六年度中の活動実績が認められ、表彰されたものです。

体育協会が設立されたのは昭和四十七年です。結成当時は七単協・四百二十人の会員数でしたが、現在は各地区の振興会も加わり、十七単協・六千七百六十人の構成員になっています。



左から町長、宮会長、渡辺理事長

ふるさと ところどころ 赤谷の釣り場

赤谷 高橋 与平 さん

今から七、八百年も前、仙田谷といわれた当時の洪海川の流れるたいへん清らかで、鮎(あゆ)もたくさん住んでいた。豊漁を楽し

みながら、食糧としても欠かせないものだった、といわれている。それが、世の移り変わりによつて農業が使用されたり、不用品が

川に流されたりで、汚染が広がってきた。最近ではゴミ処理などが徹底し、洪海川の流れる元の姿に戻った感じである。

昭和三十九年、赤谷の洪海川には鉄筋コンクリートの橋がかかった。それから、橋の周辺の環境が一変したの

か、この付近でたいへん魚が釣れるようになった。

ある太公望の話では、「この場所ので釣り上げた魚は、鮎、鯉(こい)、はやなどであり、魚の躍動する夕暮れどきから夕食後までが特に釣れる」。とのこと。

また、アドバイスも受けたので参考のために紹介したい。「橋上の中央、さおは適当、太めの糸、えさは生きた青がえる、または生きたみずず、おもしろい浮きも必要。用意万端整え、太公望はいざだいたい味の出漁。二時間ほどで鮎(なます)一匹をものにした。長さは二十センチの好物である。鮎の味は鮎にそっくりだったとか。

川西町商工会仙田支部では、年一回、仙田開発振興会との共催で洪海川魚釣り大会を行っている。赤谷橋の上にも数人が居る。

物価安定 協力運動



物価安定協力運動参加店

町商工会加盟店が参加

「くらしの中にスポーツを」
バレーボール大会に
参加しませんか

町長杯バレーボール大会が「くらしの中にスポーツを」のスローガンのもとに行われます。

日ごろスポーツにはなじみが無い、という方も、バレーボールはみんなができるスポーツですので、お気軽に参加ください。

◆期日 十一月七日(日)

午前九時から

◆会場 総合体育館

◆種目 男子四人以内女子五人以上九人制、初心者を対象(郡市大会に出場した男子は三人以内)とする

◆参加資格 川西町民または川西町に勤務する人

◆申込方法 十一月四日までに申込書を教育委員会社会教育課に提出する。

ガソリンスタンド

日曜休業します

揮発油販売業法の一部改正によって、10月からガソリンスタンドの日曜休業が行われていますのでご協力ください。

やむを得ず日曜日に給油をしなければならないときは、各ガソリンスタンドの案内表示などを確認のうえ、特例として認められている輪番制や振替制などにより営業をしている店で給油してください。

日曜日以外の休日については、当分の間、新潟県では営業が認められています。

行政相談所が開設されます

お気軽にご利用ください

あなたの生活と行政をつなぐパイプ、それが行政相談業務です。あなたが持っている行政への苦情や要望を聞き、解決を図ってくれるのが行政相談員です。

今年も「親切、ていねい、迅速

な窓口を目ざして」の統一テーマの下に、十月十七日から二十三日までの一週間を行政相談週間として、各地で臨時の行政相談所などが開かれます。

所が開設されます。道路・河川・環境衛生・年金保険・交通安全など、行政への問題がありましたら、お気軽にお出かけください。相談には、行政相談員の富井源蔵さんが応じられます。

* 10月17日……上野連絡所

* 10月20日……克雪センター

* 10月23日……総合センター

※時間は、いずれも午後一時から三時までです。

火の用心 心で用心 目で用心

日ごとに寒くなり、暖房器具などの使用が加わり、火災の多い季節を迎えました。

新潟県では全国に先がけて、十月二十六日から十一月一日までの一週間、各市町村いっせいに秋季火災予防運動を実施します。

期間中に消防職員、消防団員が火の元の検査に伺います。

「火の用心 心で用心 目で用心」

火の用心をお願いします!!

危険物取扱者試験の 準備講習会

☐期日・会場

・10月26～27日 長岡市長岡自治会館

・11月1日～2日 塩沢町南魚沼高等職業訓練校

☐講習対象

乙種第4類の試験受験者

☐受講料

危険物協会員 3,000円 非協会員 4,500円

☐申し込み先

〔長岡〕 長岡市大島新町4丁目大島運輸内 長岡地区支会
〔塩沢〕 魚沼消防本部内 南魚沼地区支会
講習日の14日前から7日前までに申し込んでください。塩沢会場については十日町消防本部予防課で受け付けます

危険物取扱者 試験を実施

県では、次により危険物取扱者試験を実施します。

☐試験の種類

・乙種危険物取扱者試験（全類）
・丙種危険物取扱者試験

☐試験期日

11月14日（日）

☐試験場所

長岡市、小千谷市、三条市

☐受験資格

・乙種危険物取扱者試験
製造所などで危険物取扱いの実務経験6か月以上有する人
・丙種危険物取扱者試験
学歴、実務経験などは問いません

☐試験についての問い合わせ

十日町地域消防本部予防課（☎02575-7-1555）、川西分遣所（☎8-2075 有線2150）へ

わしの 自慢

たわわに実った

「ひめりんご」

仁田

中川喜平治さん

「今年はなり年でしてねエ」
中川さんは、庭先のりんごの木をながめ、ご満悦の様子であった。

赤く色づき始めたひめりんごは、枝にびっしりとなっていた。

「なり過ぎて一枝折れたのを数えてみたら、四百ほどありました。一メートルくらいの枝でしたかねエ」

ひめりんごの苗は、会社の先輩からいただいたそう。

「松代の人でしてねエ。七十七歳まで勤めていましたが、八年前に退職するとき、記念に植えてほしい、と二本譲ってくれました」

そのうちの一本が、大きく育ったのである。約四メートルくらいの高さであろうか。

「仕事の関係であちこち行く

が、このような木はあまり見かけませんねエ。盆栽はあります

が」
直径二センチ余りの実を一つ

いただいたみた。ちよつと渋みがあるが、正しくりんごの味がした。



「なり年です」と中川さん

「霜が降りるころになると、真っ赤になり、なかなかいい味になるんですよ」

近所の子供たちも楽しみに待っているとのこと。

直接の管理は奥さんがやって

いるらしい。

「肥やしは春に配合を少々。夏には害虫の消毒がたいへんです」と奥さんの話。

「困いだけは私がやります。トゲがあるので苦勞しますよ」

今年、りんご酒を作り、家族だんらんの場に出される模様。

広域消防の

職員募集

十日町地域広域事務組合では、次により消防職員（消防士）を二名募集します。（採用は来年四月）

○受験資格

高校卒業者（来春卒業予定者を含む）で昭和三十五年四月一日以降に生まれた男子、地域内に住むことや体格の制限もあり

○試験日

第一次十一月六日、第二次十一月下旬

○申込方法

受験申込書（用紙は川西分遣所にもあり）に成績証明書を添え、十月十二日から二十五日までの間に消防本部に提出

※詳しくは、十日町地域消防本部総務課（☎〇二五七五—七一五五）へお問い合わせください。

やさしさを隣人に

あなたの胸に赤い羽根を

十月一日から、赤い羽根の共同募金運動が始まりました。



一人一人のやさしさと

助け合いの心—それが赤い羽根

「地場産業振興センター（クロス10十日町）」では、次により職員募集をします。

◆職種と人員

- 一般事務および施設担当職員
男子3人・女子1人
- 事業担当職員
男子2人・女子臨時雇用3人

◆受験資格

- 一般事務職員 高等学校以上の卒業者（来春卒業見込者も含む）で昭和22年4月2日以降に生まれた人

「クロス10十日町」で 職員募集

- 施設担当職員 高卒以上で昭和22年4月2日以降に生まれた人
- 事業担当職員 高卒以上で昭和22年4月2日以降に生まれた人

◆試験期日

- 第1次試験 10月23日（土）
- 第2次試験 11月上旬

◆受付期限 10月15日（消印有効）までに所定の申込書による。申込書はセンター事務局か十日町公共職業安定所で

◆問い合わせ 十日町市役所内 十日町地域地場産業振興センター事務局（☎02575-7-3111 内線282）へ

十日町高等職業訓練校

58年度訓練生の募集

◆参加してみませんか

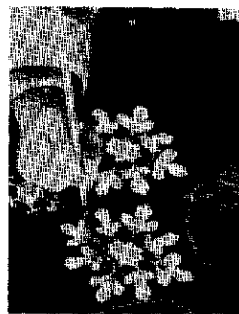
◆創造よろこびを

◆あなたをささぐパターンの世界

◆応募手続

◆応募資格

◆高校卒業者（来春卒業見込者を含む）



デザイン科の実習

学力を有する人で、色覚が特に問題がなければどなたでも

◆応募方法

◆新卒者（五十七年度卒業見込）は、①入校願書 ②応募書類を

の二 ③応募者調査票を

既卒者は、①入校願書 ②成績証明書 ③健康診断書（六か月以内のもの）を

最寄りの公共職業安定所へ提出

◆入校選考

日時 十月二十九日 午後一時から

場所 十日町高等職業訓練校（学校町）

科目 現代国語、数学Ⅰ、面接

◆詳しくは、訓練校（☎〇二五七五—七一五五）へ

犬・ねこのことは センターへ

魚沼動物保護管理センター（小出保健所内）ができました。

狂犬病予防業務をはじめ、飼犬、飼ねこの引き取り、野犬の捕獲、放し飼いの犬の取り締まり、苦情処理などに関する仕事を10月1日から行っています。

これにより、十日町保健所では受付窓口だけで原則的には取り扱わなくなりました。

飼犬・飼ねこの引き取り

●受付 役場健康管理室

*引き取り申請書の配布、記入指導をします。

●引き取り

*毎週木曜日午前9時から11時まで十日町保健所で行います。

*引き取り申請書のないものは受け付けません。

*指定日時、場所以外は引き取りません。

*緊急の場合は、直接センターへ連絡して指示に従ってください。（☎02579-2-1145）

犬の苦情相談

●苦情受付

*十日町保健所環境衛生課（☎02575-7-2400）

*役場健康管理室

●苦情処理

毎週1回魚沼動物保護管理センターの職員が各市町村を巡回し、苦情処理と取り締まりを行います。

魚沼高等職業訓練校でも

○募集訓練科

・測量科 二十人 ・電気施設科 二十人 ・建築科 二十人 ・左官科 二十人

○応募資格

・測量科・電気施設科 おおむね三十歳までの高校卒業者

・建築科・左官科 中学校または高校卒業者（来春見込者含む）

○願書受付

・測量科・電気施設科 十月二十日まで

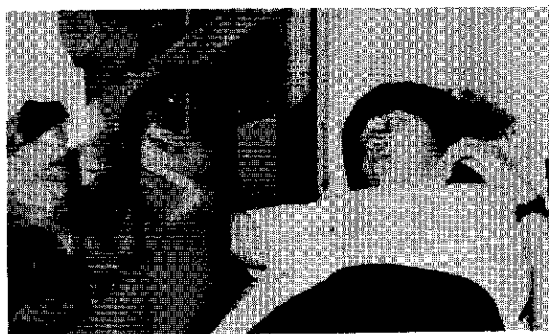
・建築科・左官科 十一月一日から十一月十五日まで

○選考日

・測量科・電気施設科 十月二十九日

・建築科・左官科 十一月二十六日

※詳しくは、訓練校（☎〇二五七五—七一五五）へ



川西高校生の献血 (9/17)

ゆうあい号

今年はあと二回

冬期間は降雪により献血車の運行が困難になります。そこで、これからの期間は冬期に備えて採血回数を増やしておく必要があります。

川西町へは、次の日程で献血車ゆうあい号がきますので、皆さんのご協力をお願いします。

●十月二十一日(木)

克雪センター

午前10時から午後3時まで

●十一月二日(火)

総合センター

午前10時から午後3時まで

(昼休み中は遠慮を)

住民検診

必ずお受けください

春、都合で受けられなかった人を対象に循環器結核検診を次の日程で行います。時間厳守のうえ必ずお受けください。

この検診は結核予防法に基づくもので、対象は十五歳以上の全

住民検診日程表

月 日	時 間	会 場	対象地区
10月18日	午前9:00～10:00	上野連絡所	上 野
	" 10:30～11:30	橘出張所	橘
	午後1:00～ 2:00	克雪センター	仙 田
	" 2:30～ 3:30	総合センター	千 手

子宮ガン検診日程表

期 日	受付時間	会 場	対象地区
10月14日	午前9:00～10:00	橘出張所	橘地区
"	午後1:00～ 2:00	克雪センター	仙田地区
10月15日	午前9:00～10:00	総合センター	千手地区
"	午後1:00～ 2:00	上野連絡所	上野地区

●検診料は1,000円です。当日ご持参ください。

麻しん(はしか)予防接種日程表

期 日	集 合 時 間	会 場
11月 9日	午後 2:00まで	克雪センター
10日	" 1:10まで	総合センター
11日	" 2:00まで	橘出張所
12日	" 1:30まで	母子センター

●料金
千二百円(当日ご持参ください)

●今までに受けなかった三歳から六歳までの人で接種を希望する人
●今までに受けなかった三歳までの人
●今までに受けなかった三歳から六歳までの人で接種を希望する人

お知らせ

お酒を楽しく飲むために

— 適正飲酒相談会 —

お酒は楽しく飲みたいものです。お酒で悩んでいる人のために、次により相談会を開きます。本人、家族の方どなたでも結構です。お気軽に相談にお出かけください。

○とき 十月二十六日 午後一時
二十分～三時まで

○ところ 総合センター研修室

○相談員 十日町保健所相談員ほか

調理師試験

- 日時 12月1日(水)
午後1時から3時40分まで
- 場所 六日町
- 科目 衛生法規ほか5科目
- 受験資格 厚生省令の定める施設または営業で2年以上の経験のある人
- 願書提出 10月18日から21日までは午前9時から午後5時まで、22日は午後3時までに住所地を管轄する保健所へ
- ※受験願書は十日町保健所にあります。問い合わせは保健所か役場健康管理室へどうぞ。

子宮ガン検診

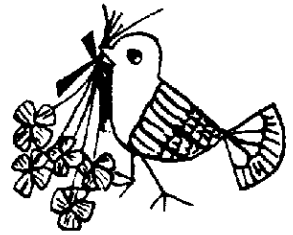
子宮ガンは女性のガン死亡の中で胃ガンに次ぎ多い病気です。町では次により子宮ガン検診を行います。集団検診を受け早期発見に努めましょう。

母子センター案内

10月18日 乳児検診 (57年4月6日・56年9月生)
20日 3歳児検診 (54年9月10、11日生)
25日 妊婦相談
30日 安産教室
11月10日 総合妊婦検診
いずれも午後1時から

● 社会福祉協議会へ
※村山勇太郎さん (高原田) から三万円
※中島忠一さん (下平新田) から二万円
※中村勝さん (坪山) から三万円
※木島町にお住いの方から匿名で一万円
※東京・新宿区にお住いの田中武治さんからハンドグリップ五個・お年寄りの健康増進のためということですので、月見荘に備え付けます。

善意



次の善意が寄せられました。

● 一般寄付

※山岸藤一郎さん (霜条) から二万円

民俗資料

・小川清次さん (下平新田) から、和楽棧1台、道具ぞり2台

停電のお知らせ

● 10月21日 (木) / 午前9時30分から午後0時30分まで、中仙田の一部。

庁内人事

※退職 / 九月三十日付

歯科診療所長・大久保義信、歯科診療所・長津タミ子、総務課付・佐藤稔

※配置換え等 / 十月一日付

企画室長・田口一朗 (建設課長兼企業室長)、建設課長兼企業室長・高橋良平 (議世事務局長)、議

会事務局長・須藤秀雄 (産業課参事兼課長補佐)、産業課長補佐兼農村総合整備係長・高橋英雄 (産業課副参事兼農村総合整備係長)、総合センター・丸山カツ子 (歯科診療所)

※兼務辞令 教育委員会委任

歴史民俗資料館長 (町史編さん室長)・金子幸作

※採用 / 十月一日付

税務課・茂野耕太郎、町史編さん

町史編さん室が

歴史民俗資料館へ移転

町史編さん室が、十月十三日に総合センターから歴史民俗資料館 (伊友) に移転します。 (二二八) 有線三〇九四

町内さんぽ

仙田小学校で

『体力づくり発表会』

仙田小学校は、昭和五十五年度から、文部省の「体力づくり推進校」に指定されています。

それから二年、「健康でたくましい児童の育成」を目ざし、実践



一輪車 たまには失敗も

活動を学校・家庭・地域ぐるみで行ってきました。これが認められ、十月十四日に新潟市で、日本学校体育研究連合会から表彰されます。十月一日に、仙田小学校では「体力づくり実践研究発表会」を開きました。県内の各地から集まった先生方は約二百人、遠くは奈良県から参加されたそうです。

当日は、全校トレーニングの朝マラソン、体育授業なども見ていただきました。全校レクリエーションには先生方も加わり、「ひつつきむしくつつきむし」、「アルプス一万尺のメロデー」に合わせ「ダンス」を児童たちといっしょに楽しみました。

また、桑原先生は、「目当てを持って体力づくりに励む子供」ということで実践発表を行いました。



先生とダンスもしました

研究報告では、まず、尾身先生から研究の概要と経過が発表されました。「かつては、豪雪山間地に学ぶ児童は精神的、肉体的にもたくましさを持っていたが、時代の推移によって体位は向上したものの、心身のひ弱さが目立ち、精神力や基礎体力も劣ってきた。当校の児童の実情も例外ではなく、この現状から離脱し、将来を指向したくましく生き抜く能力、おう盛な生活力を持つ児童の育成のため、体力づくりを行ってきた」と報告しました。

など、学校・家庭・地域ぐるみで体力づくりを行ってきた」と述べました。

「これらの結果、児童は、以前よりは目的意識や積極性が表れ、運動能力の向上とともに、自らを鍛える運動を楽しみ、困難に挑戦してそれを克服しようとする意欲が高まってきた」と校長先生はまとめていました。

くらしと健康

老年期の食事

老年期に必要な一日のカロリーは、成人の約二〇パーセント減といわれています。その人の活動状況や健康状態によって大きな違いがあります。お年寄りでも活動的で若い人とあまり変わらない生活をしている方もいますから、年齢ばかりにとらわれないで活動に見合った食事にするよう考える必要があります。

① バランスのとれた食事を

なんでも食べることでバランスのとれた内容になります。老人向きの献立を一食一品は作りましょう。

② 食べ過ぎないように
胃液の分泌も減り、消化の力が弱くなっています。食べ過ぎないように注意しましょう。

③ 消化のよい調理を
かむ力も消化吸収能力も低下していますので、食べやすく消化しやすいものを選ぶことがたいせつです。

④ 繊維の多い食品も
あまり吸収のよいものばかりでも考えもの



です。野菜類のような繊維の多いものを食べないと便秘の原因になります。

⑤ 良質のたんぱく質を十分に
卵一個、牛乳一本、魚か肉一皿は、毎日食べてほしいものです。

⑥ 動物性脂肪は少なめに
動物性脂肪はひかえ気味にして植物性油脂をたっぷりとりましょう。

⑦ 塩分はひかえめに
薄味になれるように努めましょう。

⑧ 心臓に負担をかけない食事を
食事はゆっくり時間をかけ、規則正しく食べましょう。朝はたっぷり、昼はゆっくり、夜はもたれず、を守りゆとりある生活を心がけてください。

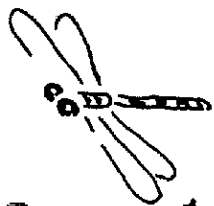
戸籍の窓から

たかさこーこ円満に

- ◎新郎 小海 正昭 霜 条
- ◎新婦 阿部 慶子 栃尾市から
- ◎新郎 北村 力世 山野田
- ◎新婦 小野谷典子 群馬県から
- ◎新郎 高橋 和弘 高原田
- ◎新婦 岩田 光子十日町市から

うぶ声—おすこやかに

- 北村 香奈 良二 長女 中央町
- 皆川 一洋 一夫 長男 仁田
- 高橋 克幸 晴夫 三男 学校町



かわにし俳壇

太田白南風選

霜条 星名 星光

◎稲屑の燃え上がりつ、暮れ残る

良質米ほどに倒る、稲なりし

一山の紫陽花寺という親し

紫陽花の寺のいよいよ古りにけり

野地蔵の赤き前掛栗実る

赤谷 登坂 紅葉

◎胡麻叩く古き屏風を立て廻し

塵村になる村道の露深し

雁の列はつきり見えて良夜かな

台風過ぎてあかねのとど日和

- 登坂 匠 英一 長男 赤谷
- 根津 迪子 昭一 二女 上野
- 清水 美香 昭夫 長女 寺尾
- 藤木 善仁 正也 長男 山野田
- 久保田美穂 芳夫 二女 学校町

昇天—ごめい福を祈る

- 山岸 俊一 霜 条 三五
- 村越 ユリ 野口 三七
- 若山 六郎 新町新田 五四
- 佐藤 庄吉 神社町 五七
- 熊田 昌吉 発電所通 六七
- 中村 壯平 坪山 七〇
- 渡部 ヨノ 野口 七五
- 桐生 トメ 大白倉 七六
- 村山 モト 高原田 八一
- 中島 ルト 下平新田 八五

磯岩に砕ける波も秋の海

岩瀬 小川 益栄

稲を刈る音のしていて句作遅々

草枯れていよいよ陰し柚の道

大きな蛾畳に落ちて掃かれけり

コスモスの一枝反き咲き揺る、

三領 水品 律

ちりばめし紅髻おきて秋堂葉

池の面を打つ蜻蛉の水輪かな

はじけ胡麻葉に包みて背負ひけり

虫の声澄みいる庭の良夜かな

赤谷 高橋 一代

露しげしよこれし足を洗ひけり

朝の露ふみて草履の重きかな

一眼のひまに鎌とどろ刈女

若き日の踊浴衣となつかしむ

9月の交通事故発生件数

	累計	(14)	(19)	(0)	(2)	(17)
件数	0	(1)	13	14	2	2
死者	0	(1)	0	0	0	0
傷死	0	(0)	0	0	0	0
酒よび	1	(0)	2	2	2	2
酒おび	4	(2)	13			

() 内は前年比較

心配ごと相談

- ・10月13日.....橘出張所
- ・10月20日.....克雪センター
- ・10月27日.....総合センター
- ・11月10日.....橘出張所

新胡麻で間引菜和の夕餉待つ
牛小屋も何か美し良夜なる

台風重なり来たる残暑かな

赤谷 小川 秀

稲束を廻しとびちる稲の露

秋晴れの肩にとまりし赤トンボ

(評) 固くなって句を作らないこと。

極めて平明にして心を広げて取組

めばすらすらと俳句になるもの。

あまり説明をし過ぎないことが

大切である。情景や音や色などを

の説明の要不要は句をよく読んで

みて決定すべきで、なるべく余韻

をのこす余地を弁えること。